

常任委員会活動報告

総務常任委員会

「倶知安町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。所管事務調査として審査を行ってきた案件です。

議会からの提言「①外国語教育の強化②農業と観光産業③住まい④子育て支援⑤医療機関の充実⑥エリアマネージメントの確立・推進」も取り入れられた戦略となっております。

国からの全額補助となる加速化交付金を活用した事業から取り組みが始まります。これからも取り組み状況などの検証を継続していくこととなります。

また、12月から返礼品の贈呈を始めた「ふるさと寄附事業」。2月15日現在で353件1580万円のふるさと寄附金をいただいております。返礼品は、町内の10事業者による16種類から選択できるようになっていきます。ふるさと寄附基金の使い

道についても注視しながら事業の取組みの調査を継続しています。

厚生文教常任委員会

倶知安町学校給食センターが今年の11月竣工予定で建設が急ピッチで進められておりますが、教育委員会から新学校給食センターの運営方法として、業務委託契約の方針

が出され、今回、常任委員会と所管課との合同で業務委託契約についての視察研修を実施いたしました。

経済建設常任委員会

白老町の施設は、平成27年4月から運用を開始し1300食の給食を提供してまいりました。葛西センター長から概要説明がなされ、業務委託の内容、業務委託のメリット・デメリット、公募型企画提案方式について、プレゼンテーションの提案項目等、大変詳細にわたる内容を提示・説明し

ていただきました。大変中身のある研修であり、これからの倶知安町学校給食センターの運営における道標として参考となる研修となりました。

建設課所管事項

①【旭ヶ丘総合公園わんぱく広場大型遊具更新】昨年行われた、じゃぶじゃぶ池横の遊具設置に続き、わんぱく広場の遊具の更新が行われます。遊具の選定は小学生へのアンケートで決定する予定です、今年11月までに設置する予定です。委員会として、トイレや水飲み場等の更新を進めるよう求めています。

②【冷水川河川敷池用地の等積交換について】ニセコひらふ地区に流れる冷水川が私有地内を流れており、河川敷池用地と私有地の等積交換を求められている件について、報告を求めました。

③旭ヶ丘公園体育・レクリエーション休憩舎管理運営条例の一部改正

④白樺団地建設工事の杭工事のデータ改ざんがなかった報告を受けました。

農林課所管事項

①ニセコひらふ地区、グランヒラフスキー場ファミリーゲレンデ横の町有林の間伐について報告を受けました。

観光課所管事項

①【ニセコひらふ地区観光中核施設について】ニセコひらふ地区第3駐車場に建設計画のある観光中核施設は、社会資本整備総合交付金を受けて整備を進める計画です。施設の機能は交番・海外カード対応のATM・観光案内所・会議スペースなどの機能を備えたもので、官民連携で建設される計画でした。

計画を進める上で、敷地に隣接する道有地の取得、消防車格納庫の取り扱い、駐車場の確保に対する課題などの整理が必要でした。それらが整わないまま、官民連携の手法の取りやめと、それに伴う施設の縮小案が出されました。

検討委員会への報告がなされていないことや、交付金返還回避優先とも取れる進め方に議論が集中しました。

②【倶知安町卸売市場設置管理条例の一部改正】公設市場の使用料減免措置延長が条件付きで行われています。

昨年度、公設市場の定義を踏まえ、1年間で今後のあり方について、方向性を報告するよう賃借人に求めておりました。しかし、抜本的な改善を示すまでには至らず、28年度は有識者を含めた委員会を設置し、今後の検討を行うこととなりました。

～6月の議会予定～

- 6月6日 開会
- 6月13日～15日 一般質問
- 6月16日 議案審議



白老町給食センター視察